

山梨県中央市の養豚場で豚熱が発生！

- ・飼養状況：豚 2,523頭
- ・5/10飼育豚の死亡数増加で家畜保健衛生所に通報
- ・5/10家畜防疫員による立入、病性鑑定実施→豚熱の疑い
- ・5/11国の検査機関の検査で患畜と確定、防疫措置へ

農場を守るために

◇ウイルスを農場・豚舎に持ち込まない

●消毒を「やるだけ」になってしまっていないか確認

- ・踏み込み消毒槽は定期的に交換しているか
(汚れたら都度交換)
- ・消毒薬は適切な希釈倍率で使用できているか

●野生動物が農場及び豚舎に入れる隙間はないか定期的に点検 これからイノシシの出産シーズンに入り、経口ワクチンによる抗体を持たない個体が増加します。そのため、野外感染個体が増える恐れがあります。

今一度イノシシやウイルスを運ぶ小動物などの野生動物対策の徹底を。

◇ワクチン抗体を取得・維持させる

移行抗体価のばらつきによって、離乳時のワクチン接種で抗体が上がる個体と上がらない個体があります。

ばらつきをなくすために以下の方法があります。

- ・分割授乳
- ・第1世代の母豚の早期更新
- ・適切な時期のワクチン接種

引き続き毎日の報告徴求にご協力をお願いします。

異状があれば直ちに中央家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

